

国道 431 号 東林木バイパス改築（改良）工事 第 1 期（2 月補経済対策）

からのお知らせ（第 1 号）

盛夏の候 地元皆様におかれましてはお変わりなくお過ごしでしょうか。
本工事も工事着手から約 1 ヶ月となりますが、地元皆様のご協力のもと順調に進捗しております。今月の作業は主に①盛土の土質改良②樋管部分の地盤改良③矢尾今市線の L 型擁壁嵩上④最終形の掘削・盛土（法面整形）を行いましたので右記にその様子を一部紹介いたします。

また、これから本格的に現場が動きます。特に地元の皆様方には色々とお迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

【先月（7 月）の進捗】

- 先月までの進捗率：24.6%（当初予定 21.2%）予定より進捗しています。

【今月（8 月）の予定】

- 今月の予定進捗率：54.4%
- 神門谷川付近の用水路、排水路の接続（集水桝、ヒューム管 φ1000・φ600、排水溝）
- 神門谷川の張ブロック
- 各土工作业（最終形への掘削、盛土、整形作業）
- 張コンクリート、防草コンクリートの打設

【お知らせ】

・ 盛土を行うための土砂搬入について

本工事では最終形に仕上げるため盛土を行います。そこで他工事現場から土砂を搬入し、土質改良を行った後に盛土を行います。引き続きダンプトラックの往来がありますのでご理解をお願い致します。また、土砂搬入期間については今月で完了する予定です。

※引き続き路面乾燥による土埃等の対策は搬入業者側で責任を持って実施されます。

・ 神門谷川付近の排水路の滞留について

先月（7 月）末には短時間で集中した降雨があり、現場が始まって以来の大雨で、神門谷川へ接続する部分では排水路が滞留する事態がありました。ちょうどこの部分で排水管（HP φ1000）を設置するため、地盤改良工事の最中であり、緊急的に土砂を掘削し排水路を広くし対応させて頂きました。

今後は樋管接続が完了しますので、このような事態はありませんのでお知らせ致します。

※近隣家屋の皆様にはご心配をお掛け致しました。

・ 熱中症対策について

先月は記録的な猛暑が続き、現場では特に熱中症に注意しながら作業を進めています。今回は当該作業所で行っている熱中症対策を紹介します。

①WBGT 値の測定：気温と相対湿度から WBGT 値（暑熱環境を評価する熱さ指数）を測定し「安静・軽い作業・中程度の作業・力作業・激しい作業」で区分された目安に沿って作業しています。

②こまめな水分補給：現場事務所にはウォーターサーバーを設置し、常に冷たい水が補給できる環境にしています。また自販機も設置し作業環境設備の充実を図っています。

③塩分補給：塩分補給のため定期的に梅塩飴（タブレット）を各作業員へ配布しています。

④仮設テントの設置：当該作業現場には日陰となる場所が一切ないためテント（3 張）を用意し休憩できる場所を確保しています。

【7 月度 現場作業状況】

		
① 着手時の草刈り作業 （延長約 1km、幅 60mの全線について草刈りを実施しました。）	② 土質改良工事 （土砂とセメント系固化材を攪拌混合する機械で良質な盛土材を現場で作成しました。）	③ 地盤改良工事 （管渠を設置する部分は強固な柱を地盤改良により地中に築造しました。n=46 本）
		
④ 矢尾今市線の擁壁嵩上げ工事 （L型擁壁の天端を道路面までコンクリートで嵩上げしました。）	⑤ 最終形の掘削・盛土・法面整形工事 （約 400m区間は完了しました。）	⑥ 盛土工事 （炎天下での盛土は最適な含水比での締固となるよう散水しながら作業しています。）
		
⑦ 神門谷川 張ブロック工事 （護岸上の法面へ張ブロックを設置しました。）	⑧ 熱中症対策 1 （左：温湿度計、右：ウォーターサーバー）	⑨ 熱中症対策 2 （上：梅塩飴タブレット 下：仮設テント）

※ご意見・ご質問等ございましたら下記連絡先までお願い致します。

【 本 社 】

有限会社 嘉村建設
所在地：出雲市宇那手町 355 番地
電 話：(0853) 48-0130
ファックス：(0853) 48-0168
U R L：<http://www.kamuken.co.jp>

【 作 業 所 】

国道 431 号東林木バイパス改築（改良）工事 第 1 期
作業事務所
所在地：出雲市里方町 722
電 話：(0853) 25-7463
ファックス：(0853) 25-7468
E-mail：k-eiji@kamuken.co.jp
現場代理人 嘉村 栄二